

[他2] 経営管理者等に対する教育政策の理解の普及

2-1 教育改革 FD/ICT 理事長・学長等会議

<事業計画>

加盟校の理事長、学長、学部長等のガバナンス関係者を対象に、10月下旬に実施しているが、教育改革事務部門管理者会議と重なるため休止する。

「教育改革 FD/ICT 理事長・学長等会議」は、毎年 10 月に実施しているが、教育改革事務部門管理者会議と重なるため休止した。

2-2 教育改革事務部門管理者会議

<事業計画>

加盟校の事務局長、部課長等を対象に、大学教育の DX 化、質保証の DX 化、業務改革の DX 化への取組み、「私立大学教員授業改善白書」の提言、文部科学省「全国学生調査」の試行結果と今後の計画、改正個人情報保護への対応、情報化投資額調査の結果、情報セキュリティ対策に関する課題認識を共有するため、「教育改革事務部門管理者会議」を 10 月に実施する。

(1) 開催要項の策定

「2040 年に向けた高等教育のグランドデザイン(答申)」で学修者本位の教育への転換が焦眉の課題となっており、ニューノーマル社会における質の向上を目指した対面と遠隔を組み合わせた新しい学びの創出、学修成果の質保証に向けた教学マネジメントの確立に向けて、教育 DX、学修支援 DX、業務改革 DX の取組みについて、情報発信型のプログラムを策定し、認識を深める場とした。

2022 年度教育改革 FD/ICT 理事長・学長等会議開催要項

日 程：令和 4 年 10 月 28 日(金) 13:00～17:00

会 場：アルカディア市ヶ谷(東京、私学会館)から Zoom 配信

1. 開催趣旨

「2040 年に向けた高等教育のグランドデザイン(答申)」で指摘の通り、学修者本位の教育への転換が焦眉の課題となっています。また、ニューノーマル社会における質の向上を目指した対面と遠隔を組み合わせた新しい学びの創出、学修成果の質保証に向けた教学マネジメントの確立に向けた対応が急がれており、デジタル技術を大胆に取り入れる中で、教育組織、教育の仕組み、教育プログラム、学修支援の見直し、教職員の意識改革、教育活動の情報公表の在り方などの教学改革がはじまりつつあります。

そこで本会議では、学修者本位の教育への転換、学びの質向上を目指す取り組みの一環として、学生目線によるエビデンスデータ(「全国学生調査(第 2 回試行)」)による教育改善の課題を共有するとともに、教育 DX、学修支援 DX、業務改革 DX に向けた取組みについて、理解の共有及び改革行動への認識を深める機会としました。

2. プログラム

13:00 会長挨拶 向殿 政男氏(明治大学顧問、私立大学情報教育協会会長)

13:10 講演：「令和 3 年度「全国学生調査(第 2 回試行実施)」の結果と学修成果等の情報公表の必要性」

講師：高橋 浩太郎氏(文部科学省高等教育局高等教育企画課課長補佐)

「2040 年に向けた高等教育のグランドデザイン(答申)」での学修者本位の教育への転換の一環として、学生目線からの教育成果や教学の取組み状況等の試行結果と、教学マネジメント指針に基づく教育活動と学修成果等の情報公表の重要性について、紹介いただきます。

14:00 講演：DX による「学生一人一人の学びに応じた教育実践」と「時間と場所の制約を超えた学びの創出」の取組み

講師：鹿田 正昭氏(金沢工業大学副学長)